

平成23年10月3日

南砺市長 田中 幹夫殿

要 望 書

日頃、地域振興にご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

つきましては、平成24年度において安居地区内の別記事項について、格別のご高配をもって実施されますよう善処要望いたします。



安居地区自治振興会

会長 広瀬 正也



平成24年度南砺市への提言・要望事項

項目	上川崎地内の市有地整備について	地域名	安居地区自治振興会 上川崎	会長 区長	広瀬 正也 金谷 勇
----	-----------------	-----	------------------	----------	---------------

■現状・問題点等

要望事項

市有地の空き地整備について

当地出身の古瀬彰氏が昨年南砺市に寄付された宅地(上川崎地内)につきまして、以前は古瀬氏の使用人を介して管理されておりましたが、寄付後は市に管理が移管され、草が伸び放題の荒地地となって来ております。

市により、年2回程度除草されておりますがまだ不十分であり、近隣住民の皆様には迷惑をかけているのが現状であります。

そこで、この貴重な土地を有効に活用出来る整備を早急をお願いする次第です。

地区内の1等地にあるこの土地は1,700㎡以上あり、市道を挟んだその向かいには大きな古寺(高参寺)があり、さらにこの付近は地区内で最も民家が集中しております。

この土地を、例えば幼時から高齢者までが集う公園化そして災害発生時の地区住民避難の待機場所にも使用できる整備をお願いし要望致します。(地盤整地・舗装)

又、隣接する幹線市道は、この土地とお寺や隣接する民家の間を抜け、従来から非常に狭くカーブしながら通っており、交通事故(物損、人身共)が多く大変危険な個所でもありますので整備される際には、この区間の市道拡幅と道路の直線化を併せて御配意願います。

生涯学習スポーツ課

土木課

商工課

土地管理 → 商工課

古瀬氏の思い → 高齢者の思いの場にも...

商工課 → 地元へ要望に沿って活用すれば方針



生スポ課でH24予算要求予定

(H23.11.11.安川洋行と相談済) (印)

